

ひとり親家庭等医療を受給の方へ

ひとり親家庭等医療証の切替えが必要です！

現在、ひとり親家庭等医療を受給されている方のひとり親家庭等医療証は、平成22年10月1日以降使用できません。受給対象となる方で、引き続き受給される場合は、切替え手続きが必要です。現在受給されている方には、別途、申請書等手続き案内を通知します。

また、新たに受給対象となる方については、随時申請を受付けていますので、詳しくはお問合せください。

【切替期間】 受付：役場1階 医療介護保険係 6番窓口

8月2日～8月31日（土日を除く）

8時30分～17時15分（※但し、木曜日は19時まで受付）

【対象者の条件】

- ◎ 桂川町に住所がある人
- ◎ 医療保険に加入している人
- ◎ 生活保護等を受けていない人（中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律による医療支援給付を含む）
- ◎ 本人または扶養義務者の所得が一定の額を超えていない人

【対象者】

《母または父について》

配偶者と死別または離別した人で、現に婚姻（婚姻の届出をしていないが、事実上の婚姻と同様の事情を含む）をしていない人、及びこれに準ずる①～⑥に掲げる人

- ① 配偶者の生死が1年以上明らかでない人
- ② 配偶者から1年以上遺棄されている人

③ 配偶者が海外在留のため、1年以上その扶養を受けることができない人

④ 配偶者が精神または身体の障がいにより労働能力を失っている人

⑤ 配偶者が法令により引き続き1年以上拘禁されているためその扶養を受けることができない人

⑥ 婚姻によらないで母または父となり、現に婚姻していない人

《児童について》

「母子家庭の母」または「父子家庭の父」に現に扶養されている18歳に達する日以降の年度末までの間にいる児童

《父母のいない児童について》

18歳に達する日以降の年度末までの間にいる児童で、次の

- ①～⑥に掲げる児童
- ① 父母と死別した児童
- ② 父母の生死が1年以上明らかでない児童
- ③ 父母から1年以上遺棄されている児童
- ④ 父母が海外在留のため、1年以上その扶養を受けることができない児童
- ⑤ 父母が精神または身体の障がいにより労働能力を失っているため、その扶養を受けることができない児童
- ⑥ 父母が法令により引き続き1年以上拘禁されているためその扶養を受けることができない児童

【一人暮らしの寡婦について】

一人暮らしの寡婦への助成制度は、平成22年9月30日までとなりますので、切替えの手続きは必要ありません。

問合せ先

保険環境課 医療介護保険係 ☎65・1097